

雪 国

観賞日 2019年・3・11

制作 1957年 上映時間 133分
原作 川端康成
脚本 八住利雄
監督 豊田四郎
音楽 團伊玖磨
撮影 安本淳
出演 池部良(島村)、岸恵子(駒子)、八千草薫(葉子)、
浪花千栄子(おたつ) 加東大介(宿の主人)、
千石規子(女按摩)



【あらすじ】

日中戦争前、雪国の温泉町越後湯沢。日本画家の島村は国境の長いトンネルを越えて、芸者駒子の許を訪ねる。同じ列車には病気の行男と看病する葉子の姿があった。かつて、島村はこの地の温泉宿で駒子と知りあった。

島村は葉子から駒子は幼馴染みの許婚、行男の療養費を稼ぐために芸者になったということを知られる。年に1回の逢瀬であったが、それがよけいに二人の仲を近付けた。あくる年の鳥追い祭の翌日、島村がやって来た時、駒子は養母も行男も失っていた。翌朝、重荷が取れた駒子に、島村は一緒に東京に行こうと誘うが駒子はそれを断った。

暗い世相を背景に、雪国の温泉町を舞台にした、高等遊民の画家と貧しくも美しい芸者の道ならぬ恋。二人の出会いと別れを描いた文芸作品、待望の映画化。

【解説】

■原作はノーベル賞作家川端康成の代表作

- ・「国境の長いトンネルを越えると雪国であった・・・」という書き出しはあまりにも有名
- ・本作以外にも1965年に映画化され話題になった。

監督：大庭秀雄、主演：岩下志麻、木村功

■岸恵子（1932年、横浜生まれ）

- ・本作は25歳の時の作品。
- ・代表作：「君の名は」（1953年～1954年）、「ここに泉あり」（1955年）、「おとうと」（1960年）
- ・「にんじんくらぶ」：1954年設立（有馬稲子、久我美子と共に）

■見どころ

- ・主演女優岸恵子の演技
前々年の「君の名は」で人気者になった岸恵子が演技力で話題に。
あどけなさや妖艶さを同居させた演技。悲しい女の情念を表現。
- ・モノクロ写真で撮った雪国の映像